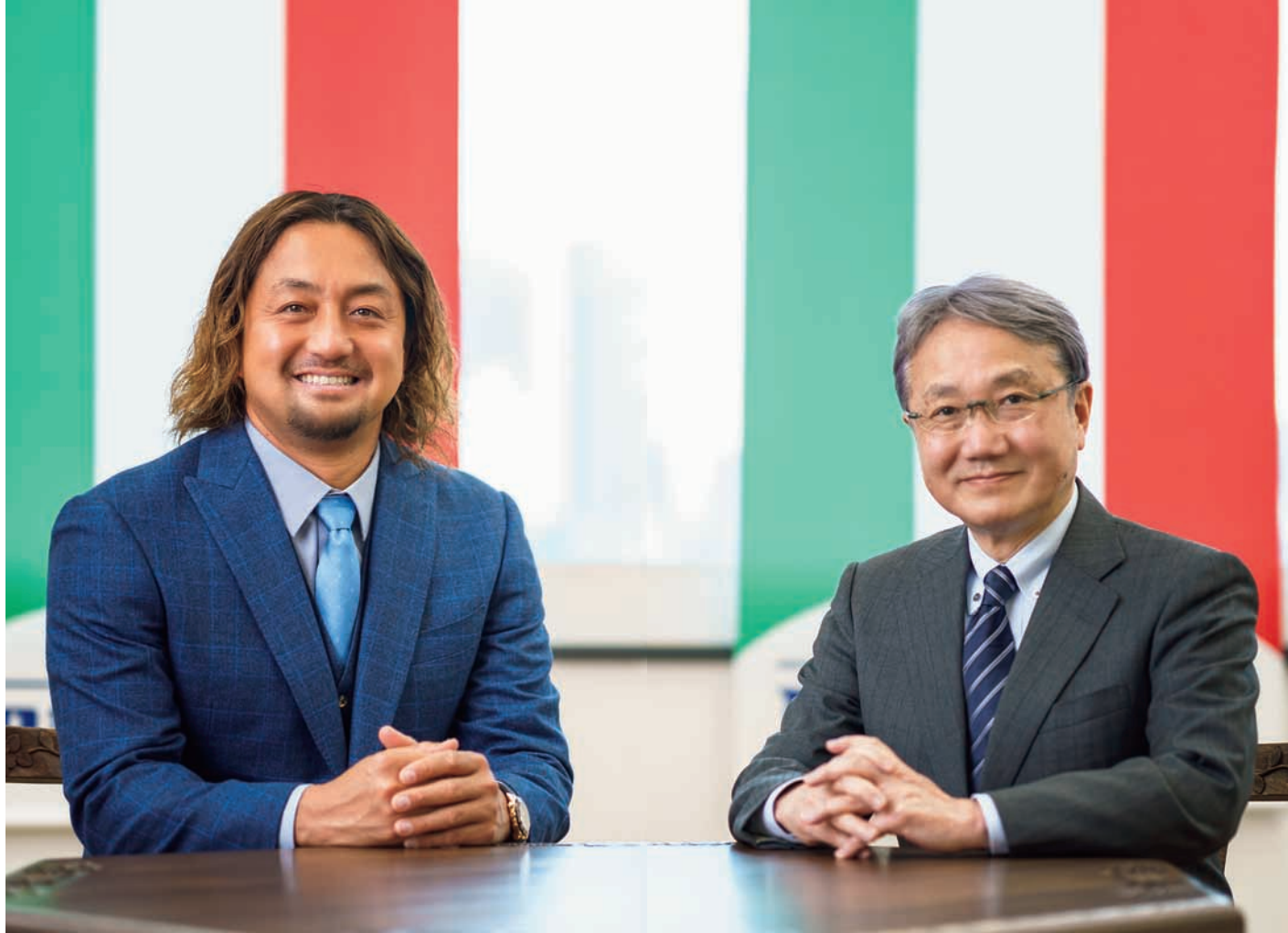


「新型コロナウイルスからスポーツ文化を守る」

昨シーズン、新型コロナウイルスの蔓延によって、様々な影響を受けた野球界。日本から海を渡り、メジャーリーグに挑戦した澤村拓一。NPBとJリーグが連携する「新型コロナウイルス対策連絡会議」で専門家チームの一員としてガイドラインの作成に関わった館田一博教授。日米の球界で新型コロナウイルス対策と向き合った2人が語り合った。

福田剛 = 文
text by Tsuyoshi Fukuda
三宅史郎 = 写真
photograph by Shiro Miyake



Kazuhiro Tateda

東邦大学医学部・教授

館田 一博

1960年、神奈川県生まれ。'85年、長崎大学医学部卒業後、長崎大学医学部第二内科に入局。'90年、東邦大学医学部微生物学教室助手。2005年、東邦大学医学部微生物・感染症学講座准教授、'11年に同講座教授に就任し、日本感染症学会理事・日本臨床微生物学会理事・日本化学療法学会理事・日本環境感染症学会理事などを歴任。'20年、感染症対策の専門家としてNPB・Jリーグ「新型コロナウイルス対策連絡会議」に参加する

館田 本当に1年間お疲れさまでした。野球以外のところでも様々なプレッシャーがかかる中、大変なご苦労をされたと思います。今日はMLBの感染対策についていろいろと聞きたいと思っています。MLBではどんな対策をされていましたか？

澤村 チームでルールを決めるというよりはMLB機構がすべて管理していました。シーズン前のキャンプでは外食が禁止されていましたし、シーズンが始まってMLBの担当者がロッカールームにいて、シャワーを浴びたばかりでもすぐに「マスクしろ」って注意されます。最近はサウナにハマっていて遠征先のホテルで入りたいたいと思っても、それも禁止されていました。選手だけでなく、監督やコーチ、裏方のスタッフを含めてチーム全体のワクチン接種率が85%を越えるとサウナもOKなんですけど、レッドソックスは越えなかったの

Hirokazu Sawamura

ボストン・レッドソックス

澤村 拓一

1988年、栃木県生まれ。佐野日大高から中央大を経て、2010年ドラフト1位で巨人入団。1年目から先発ローテーション入りし、11勝を挙げて新人王を獲得。'15年は抑えとして起用され36セーブを挙げると、翌'16年には37セーブを挙げ、自身初のセーブ王を獲得する。'20年9月にロッテへ移籍。同年オフに海外FA権を行使してレッドソックス入団。55試合に登板し、5勝1敗10ホールド、防御率3.06、チームのポストシーズン進出に貢献した

ました。国内でも時差があるのと、移動がとにかく大変。西海岸だと6時間かかるので、僕と通訳はひたすら寝ています。でも、向こうの選手は寝ない。スピーカーを持ち込んで大音量でガンガン音楽を流しながらずっとトランプしたり……。それでも試合になると普通にプレーしています。

館田 それはすごい！ その違いはどこにあるんでしょうか？

澤村 トレーニングの違いが大きいと思います。日本はすごく走る。試合前には必ず外野を走っている選手がいるんですが、メジャーでは一人もいない。その代わりにエイトトレーニングルームにみんないます。とにかく身体能力が高いですね。ホームラン王になったグレイロJr.なんて足がめちゃくちゃ速くて、内野ゴロを打って走る姿を見るとビックリしますよ。

館田 世界トップクラスの選手達と戦うのはやはり大変ですね。昨シーズンの成績はご自身ではどう感じていますか？

澤村 怪我なく1年を乗り切れたことに、満足しています。そのためにトレーナーさんを日本から呼び、10年以上愛用しているマニフレックスのマットレスも日本から運んで、睡眠にも気を配りました。

館田 睡眠は大切ですね。体を酷使するスポーツ選手は睡眠でリカバリーしないとパフォーマンスに影響がでます。体に合わない寝具を使っていると安眠できない。でも、マニフレックスなら安心ですね。新シーズンも怪我なく活躍することを期待しています。

澤村 ありがとうございます。昨シーズン、リーグチャンピオンシップで負けたことで、逆にワールドシリーズに行ってみたくて、逆が強くなくなったので、次は世界最高峰の舞台を目指したいですね。

で制限が続いていました。MLB 30チームの中で85%を越えたのはおそらく12、13チームくらいしかないと思います。

館田 ワクチンを接種しない人もいるんですね。それでも「なんで打たないんだ」と責められることはないんですか？

澤村 そうですね。みんなのことは気にしないので、そのことで文句を言ったりということはないですね。

館田 ワクチンを打たない権利も認めるというのが自由を重んじるアメリカならではのですね。観客はどうだったんでしょうか？ テレビで見ていると早い段階でスタジアムが満員になっていましたね。

澤村 テキサス州はアメリカの中でもワクチン接種が早かったので開幕戦から入場制限無しでした。他のチームが入場制限を無くしたのは6月くらいからです。レッドソックスも開幕当初は入場制限をしていましたが、3万7000人収容のフェンウェイパークに1万5000人は入っていたので、ガラガラという感じではなかったんですけど、やっぱり満員になったときの熱気はすごかったですね。アメリカのスタジアムは音楽がずっと流れていて、ヤンキース戦ともなると、観客が大声を上げてずっと踊っているんです。自分も投げていてモチベーションが上がりました。ただ観客はほとんどマスクを着けていなかったです。

館田 NPBは9チームが上限1万人、その他は収容定員の50%以内で開幕を迎え、感染状況の悪化で5000人という試合もありましたが、シーズン終盤にはほとんどの球団が収容定員の50%以内まで増やすことができました。新型コロナウイルス対策連絡会議は、斉藤博コミッショナーの「日本のスポーツ文化を守るために、選手を守り、チームを守り、観客を守りたいんだ」という言葉からスタートしています。その

世界で初めての ウイルス対策寝具

ウイルスは、マスクや洋服などの繊維の表面では約2日間生き残ると言われている。当然、寝具でも同じだ。そこでマニフレックスでは寝具に、繊維製品イノベーションの世界的リーダー、スイスのハイキユ社が開発した抗ウイルス加工「ハイキユヴィロブロック」を採用した。この最新テクノロジーは、インフルエンザやコロナなどのウイルスを吸着して破壊、わずか30分で99・99%減少させる効果があることがオーストラリアのピーター・ドハーティー研究所によって科学的に証明されている。

感染症対策の専門家である館田教授も認める、「マニフレックス×ハイキユヴィロブロック」シリーズはマットレスの他、トッパーやシーツ、枕カバーもラインナップ。ウイルス対策としてぜひとも活用したい寝具だ。



マニフレックス×ハイキユ ヴィロブロック
VIROBLOCK マットレス
(S) W100×D195×H21cm 165,000円 (税込) ~